

受講における注意事項

- 受講料は無料です。実地講座(ガイドテクニック)については、阿波おどり会館内ミュージアムの施設利用料(300円)のご負担をお願いします。
- 講義時間は、60分程度です(演習講座を除く)。
- 徳島大学・イーストとくしまとの共催講座は、90分です(質疑応答時間を含む)。徳島大学常三島キャンパスの会場で受講することができます。
- 各コースには定員があります。受講申込者数が定員を上回った場合、参加人数を調整させていただきますので、あらかじめご了承ください。受講いただけない場合は、「とくしま観光アカデミー係」よりご連絡いたします。
- 実地講座のみの受講も可能です。
- 各講座のZoomURLは講義開始までにお送りします(各講座毎に異なります)。
- 各講座の開始10分前より入室してください。
- 諸事情により講師及び日程が変更になる場合もございます。

受講申込書

右記QRコードから
オンライン申込みも可能です。



※下記に必要事項をご記入の上、FAXまたはEmailでお送りください。

ふりがな			
氏名 (必須)			
住所 (必須)			
連絡先	TEL (必須)		
	E-mail (必須)		
勤務先・所属/役職	/		
受講コース(両コース受講可)	ビジネスコース	チャレンジコース	
(必須項目) 本アカデミーの受講を通じて、何を学びたいですか？(目標など)			
専門講座(共催講座)の受講をリアル(徳島大学)で希望しますか。	希望する	希望しない	
演習講座の受講を希望しますか。	希望する	希望しない	
実地講座の受講を希望しますか。	希望する	希望しない	
修了証の発行について	希望する	希望しない	

※各コース、演習講座を含む全講座受講された方で、希望者には修了証を交付します。実地講座は対象外です。

※講座申込時に提供いただいた個人情報は、次の目的以外には使用いたしません。

＜利用目的＞当アカデミーに関するご連絡(アンケート協力含む)、徳島県のほか県内大学・DMO等アカデミーの連携団体が実施する講座、各催し物案内等。

申込期限

令和6年 **11月5日(火)**



オンライン講座※2

とくしま 観光アカデミー

～徳島「観光」の成長産業化に向けて～

募集
期間

火

火

募集
人数

受講料
無料※1

とくしま 観光アカデミーとは

徳島県は2025年の「大阪・関西万博」の開催など国内外から誘客を図る絶好の機会を迎えます。一方では、ニューノーマルな「旅行スタイル」や「観光トレンド」への対応などアフターコロナの「新たな観光」を作り上げていく必要もあり、こうした観光産業を取り巻く「変化」に柔軟に対応できる人材の育成を行うため、開講するものです。

※1 実地講座について、阿波おどり会館内阿波おどりミュージアムの施設利用料(300円)のご負担をお願いします。

※2 演習講座、実地講座はリアル開催のみです。

＜講義内容＞

共通講座(2講座)



専門講座(2コース)

ビジネスコース(4講座)

- 目的 観光人材の即戦力強化
- 対象者 観光事業従事者、求職者など

チャレンジコース(4講座)

- 目的 次世代の観光産業の担い手育成
- 対象者 高校生、大学生、社会人など



演習講座(1講座)

- ・ビジネスコースとチャレンジコースの受講者合同での課題演習

＜講義形式＞

オンライン (Zoom利用)

共催講座については、徳島大学の教室での受講も可能

※注意 インターネット接続環境とPC・タブレット・スマホ等の媒体が必要です。※2

＜受講の流れ＞

- ①共通講座 2講座を受講
- ②専門講座 (選択したコース別に)4講座を受講
- ③演習講座 (1講座)を受講

●各コース、演習講座を含む全講座受講された方で、希望者には修了証を交付します。実地講座は対象外です。

●カリキュラムや日程の詳細は、裏面をご覧ください。

●一部講座が、徳島大学・イーストとくしま観光推進機構との共催になります。

＜アカデミー開講期間＞ ※週1～2回開催

令和6年 **11月12日(火)** ～ 令和7年 **1月25日(土)**

主催：徳島県

共催：徳島大学、一般社団法人イーストとくしま観光推進機構

お問合せ
お申し込み

一般財団法人徳島県観光協会 とくしま観光アカデミー係

〒770-8055 徳島市山城町東浜傍1-1

営業時間/8:30～17:15(土・日・祝日は休業日)

TEL.088-624-5140 FAX.088-625-8469 Email:tokushimakankouacademy@gmail.com

とくしま観光アカデミー

検索

とくしま観光アカデミーコース概要

共通講座

2講座

■ 目 的 観光学を学ぶ上での基礎的講座
※全コースの必須講座となります。

■ 募集人員 90名程度

11/12(火) 観光学概論
19:00～20:00 講師:出口 竜也

11/13(水) 徳島の歴史と観光資源
19:00～20:00 講師:豊田 哲也

観光学概論

和歌山大学 観光学部観光学科 教授 出口 竜也



1964年石川県金沢市生まれ。1991年に徳島大学総合科学部専任講師に就任。同学部助教授を経て、2007年和歌山大学経済学部観光学科教授に転任。2008年より現職。専門は経営組織論、経営戦略論、観光経営論。近年は人類学的アプローチによる観光経営研究や産業集積研究に高い関心をもってさまざまな共同研究プロジェクトに参画している。

徳島の歴史と観光資源

徳島大学 総合科学部 教授 豊田 哲也



1963年奈良市生まれ。1997年徳島大学総合科学部に着任。専門は人文地理学、地域政策論、地域経済論。近年は、「徳島で観光まちづくり考える」をテーマに、連続公開講義を開催している。教養教育院で担当する「地球環境問題」「世界遺産が語る地理と歴史」や「徳島の歴史と文化」は、受講希望者多数で毎年抽選になる人気講義となっている。

ビジネスコース

4講座

■ 目 的 観光人材の即戦力強化
■ 対 象 者 観光事業従事者、求職者など
■ 募集人員 30名程度

12/2(月) 観光地域経営のあり方
18:30～20:00 講師:山田 桂一郎

12/9(月) 逆転の発想で
地域の困りごとを地域の宝に変えるコツ
18:30～20:00 講師:吉田 秀政

12/11(水) これからの観光業にもとめられる人材
19:00～20:00 講師:西谷 雷佐

1/14(火) 観光地の発展とその持続可能について
18:30～20:00 講師:フンク カロリン

観光地域経営のあり方

JTIC.SWISS 代表 山田 桂一郎



世界各地の有名観光・リゾート地におけるマーケティングとブランディングの経験を活かし、地域再生・活性化のコンサルタントとして地域振興に関わる様々な事業を成功に導く。2005年、内閣府・国交省(観光庁)・農林水産省から観光カリスマとして認定。内閣官房地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー、内閣官房クールジャパン地域プロデューサー、北海道大学客員教授、和歌山大学客員教授、NEWSPICSプロビッカー等。

逆転の発想で地域の困りごとを地域の宝に変えるコツ

(公社)とやま観光推進機構 観光地域づくりマネージャー 兼 Chief Marketing Officer 吉田 秀政



2011年、中国地方有数の過疎地で、住民の困りごとを都市部住民・外国人の希少な体験価値に変える取組みが「逆転の発想」であるとして注目される。2016年、鹿児島県内での「住民本位のDX」(教育、小児・産婦人医療相談等)が先駆的であるとして注目される。2018年、福島市DMOの「最高戦略責任者(CSO)」に就任。サークチャーエコノミー概念を用いた規格外果実の付加価値化エコシステムが、持続可能な地域イノベーションの好例であるとして注目される。この間、国立大学法人徳島大学准教授等を歴任した。

これからの観光業にもとめられる人材

株式会社インアウトバウンド東北 代表取締役 西谷 雷佐



2012年、着地型観光に特化した旅行会社「たびすけ」を創業。「短命果体験ツアー青森県がお前をKILL」等、地域の暮らしぶりに注目したユニークなツアーを多数企画実施。2018年、インバウンド事業に特化した「株式会社インアウトバウンド東北」を創業、代表取締役に就任。明確にテーマとコミュニティを設定した高価値・高単価ツアーを造成販売し、自身もガイドとしてアテンドを行っている。

観光地の発展とその持続可能について

広島大学総合科学部 人文社会科学部研究科 教授 フンク カロリン



フライブル市(ドイツ)出身。フライブルク大学地学部人文地理研究課博士獲得。松山大学などの教員を経て、1998年より広島大学で地理学と観光学を教えている。学部教育を一貫して英語で行う国際共創学科(総合科学部)の立ち上げに積極的に関わり、2018年・2021年と、2024年以降その学科長を務める。専門は観光地理学で、特に持続可能な観光、沿岸域観光地、日本における外国人旅行者に注目し、瀬戸内海をはじめ日本の島観光の研究を続けている。

チャレンジコース

4講座

■ 目 的 次代の観光産業の担い手育成
■ 対 象 者 高校生、大学生、社会人など
■ 募集人員 30名程度

11/18(月) 観光業のフードダイバーシティ
18:30～20:00 講師:守護 彰浩

観光業のフードダイバーシティ

フードダイバーシティ株式会社 代表取締役 守護 彰浩



千葉大学卒業後に世界一周を経験。楽天(株)での5年間の勤務を経て、2014年9月に同社を設立。「食の多様性」をコンセプトに、アレルギー・ベジタリアン・ヴィーガン・ハラール・コシャ・グルテンフリーなどの対応に向けた研修・セミナーを自治体・行政・企業向けに多数開催。2020年11月には、史上最年少で国の政策会議に招へいされ、総理大臣へ直接政策提言を行った。2023年には観光庁の食の専門家にも選出され、G7の食事監修なども担当。流通経済大学非常勤講師。

共催講座

11/25(月) 世界が注目する日本の
18:30～20:00 アドベンチャーツーリズム

講師:山下 真輝

共催講座

12/16(月) 地域文化の伝承と
18:30～20:00 観光コンテンツ

講師:佐藤 憲治

共催講座

12/23(月) クールな田舎をプロデュース
18:30～20:00 ～地域の「ありのまま」で
世界を魅了する～

講師:山田 拓

世界が注目する日本のアドベンチャーツーリズム

(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会 理事 山下 真輝



(株)JTB総合研究所 主席研究員。JTBグループが全社で推進する観光を基軸とした地域活性化事業である「地域交流プロジェクト」を推進するべく、全社戦略の策定や人材育成に取組み、2018年4月より現職。内閣官房地域活性化伝道師として全国各地の観光振興のアドバイスをを行い、行政における観光・地方創生関連政策の各種委員を務める。2019年設立された(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会では、理事として全国各地でアドベンチャーツーリズムに関するアドバイザー、商品開発、人材育成などに取組んでいる。

地域文化の伝承と観光コンテンツ

徳島県阿波十郎兵衛屋敷 館長 佐藤 憲治



1961年徳島県生まれ。1985年上智大学外国語学部を卒業し徳島県庁に入庁。長年にわたり文化行政を担当。2003年にNPO法人阿波農村舞台の会の設立に携わり、県内に多数残る農村舞台の活用を図るなど、公私ともに文化振興に取り組んできた。2014年に徳島県庁を早期退職後、阿波人形浄瑠璃の拠点施設「徳島県立阿波十郎兵衛屋敷」を運営しながら徳島の文化・観光振興に取り組んでいる。

クールな田舎をプロデュース ～地域の「ありのまま」で世界を魅了する～

株式会社美ら地球(ちゅらぼし) CEO 山田 拓



自社事業イナカを求める外国人向けワンストップ・ソリューションSATOYAMA EXPERIENCEのプロデュースに加え、地方部各地における地域資源を活用したインバウンド・ツーリズム関連を中心とした多くの事業開発に従事。国内外の自然フィールドをこよなく愛し、トレッキング、バックカントリー、自転車旅などを趣味とする。内閣官房地域活性化伝道師。(一社)山陰インバウンド機構 山陰DMOアドバイザー。

演習講座 ※リアル開催のみ 1講座

1/11(土) 課題演習(チームビルディング)
13:00～16:00 対象者: ビジネスコース及び
チャレンジコース受講者
講師:出口 竜也 場所:四国大学交流プラザ(徳島市)

観光課題の解決に向けた演習(現地開催)

和歌山大学 観光学部観光学科 教授 出口 竜也



本演習では、観光業界が持つ魅力や課題に対し、受講生が自分自身で考える機会を設けるとともに、グループ討議や意見発表を通じて、課題解決力の向上を目指します。

実地講座 ※リアル開催のみ 1講座

1/25(土) 実地研修(ガイドテクニック)
13:00～16:00 対象者: ボランティアガイド・
アクティブシニアなど
講師:黒田 忠良

観光ガイドの実地演習(現地開催)

一般社団法人ツーリズム徳島 代表理事 黒田 忠良



徳島県徳島市出身。アナウンサーとしてテレビラジオに出演し県内各地を取材活動。徳島観光ガイドボランティアにも所属し、阿波おどりの案内ガイドを行うほかインバウンドの受入、ガイド案内指導の実施など、人材育成など地域社会への貢献にも積極的に取り組んでいる。徳島市広域観光案内所を運営し2024年JUNTOから表彰を受けた。2023年地域DMO登録。徳島県旅行業協会理事。徳島観光ガイドボランティア会会長を務める。

特別講座 徳島県南部県民局主催

11/25(月) アドベンチャーツーリズムセミナー inみなみ阿波
13:00～15:00 徳島県南部の
アドベンチャーツーリズムの
可能性について

講師:(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会
理事 山下 真輝
場所:徳島県南部総合県民局美波庁舎

徳島県南部の豊かな自然環境、文化・歴史、伝統産業等の観光資源を生かしたアドベンチャーツーリズムによる観光振興の可能性について、セミナーを実施します。

※講座の詳細、お申込方法については別途ご案内させていただきます。
(とくしま観光アカデミーとは主催が異なります。)

※問合せ先:徳島県南部総合県民局<美波>
地域創生防災部地域創生担当

電話番号:0884-74-7354
FAX番号:0884-74-7337
メールアドレス:nanbu_c_m@pref.tokushima.lg.jp